

令和5年度 第1回

水戸市内原市民センター運営審議会

日 時 令和5年6月23日(金)
午前10時00分から
場 所 内原市民センター
会議室1

次 第

1 開 会

2 委嘱状交付

3 自己紹介

4 正副会長選出

5 議 事

(1) 令和4年度内原市民センター利用状況について

(2) 令和5年度内原市民センター定期講座開設状況について

(3) 令和5年度内原市民センター運営方針及び重点目標（案）について

(4) 令和5年度内原市民センター事業計画（案）について

(5) その他

6 閉 会

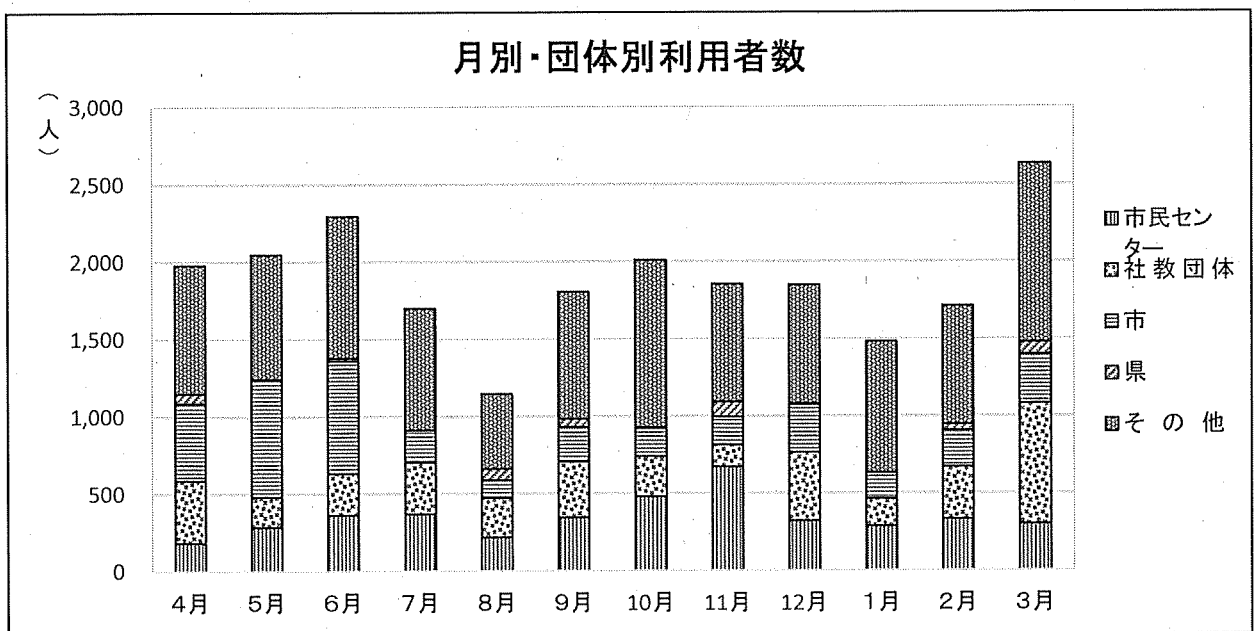
(1) 令和4年度内原市民センター利用状況について

① 団体別利用状況（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

	市民センター		社教団体		市		県		その他		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	21	183	31	403	24	500	2	63	84	831	162	1,980
5月	26	285	24	196	23	761	0	0	86	805	159	2,047
6月	34	363	26	270	28	727	1	18	98	917	187	2,295
7月	31	369	34	333	12	211	0	0	88	786	165	1,699
8月	22	217	22	255	7	116	2	74	59	485	112	1,147
9月	32	345	27	362	9	223	5	52	92	823	165	1,805
10月	40	478	27	262	9	180	2	7	115	1,083	193	2,010
11月	42	671	15	142	11	181	4	98	97	763	169	1,855
12月	33	322	26	442	18	309	2	6	87	769	166	1,848
1月	29	287	17	178	7	167	0	0	97	849	150	1,481
2月	30	332	24	338	12	235	4	41	92	767	162	1,713
3月	30	301	40	779	11	317	3	78	101	1,157	185	2,632
合計	370	4,153	313	3,960	171	3,927	25	437	1,096	10,035	1,975	22,512
前年度	406	4,688	140	1,342	175	7,621	8	148	732	6,642	1,461	20,441

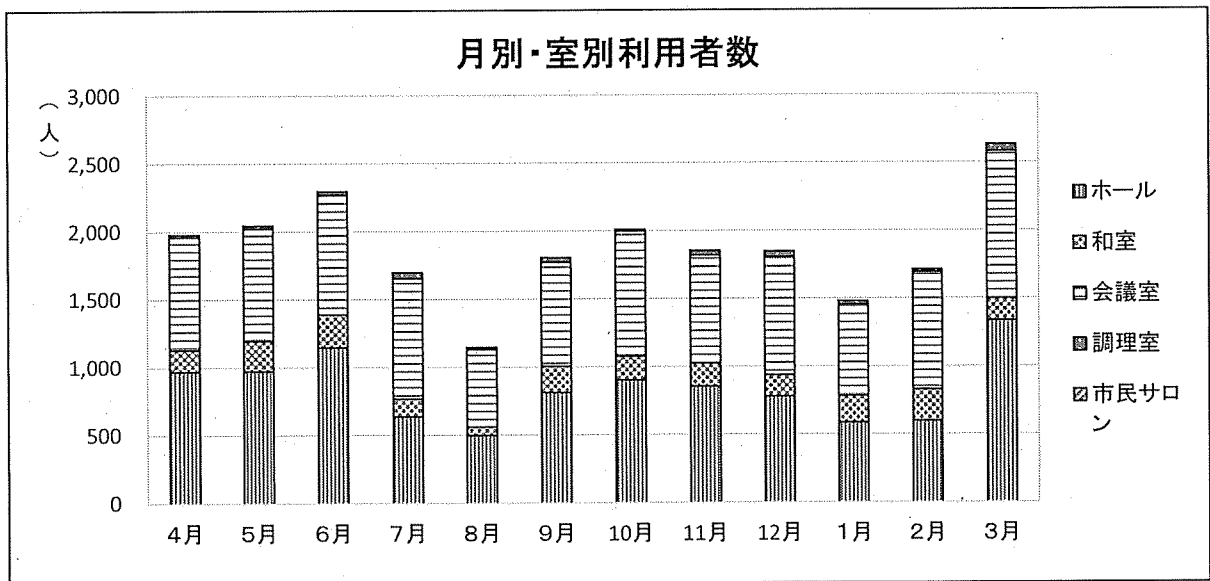
【団体区分】

- ・市民センター … 定期講座，女性教養講座，家庭教育強化事業，運営審議会，その他主催講座 等
- ・社教団体 … 子ども会，高齢者クラブ，PTA，スポーツ少年団，地区会 等
- ・市 … 水戸市関係部署
- ・県 … 茨城県関係部署
- ・その他 … 消防団，民生・児童委員，社会福祉協議会，保健推進員，防犯協会，サークル 等



② 室別利用状況（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

	ホール		和室		会議室		調理室		市民サロン		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	42	971	19	161	98	831	3	17	0	0	162	1,980
5月	38	972	20	225	97	826	4	24	0	0	159	2,047
6月	50	1,147	27	244	104	876	6	28	0	0	187	2,295
7月	35	638	19	129	106	888	5	44	0	0	165	1,699
8月	29	500	14	63	67	569	2	15	0	0	112	1,147
9月	37	813	27	193	98	764	3	35	0	0	165	1,805
10月	45	902	26	175	120	922	2	11	0	0	193	2,010
11月	37	855	22	170	105	794	5	36	0	0	169	1,855
12月	39	780	24	156	98	869	5	43	0	0	166	1,848
1月	32	586	29	197	86	673	3	25	0	0	150	1,481
2月	26	598	28	233	105	865	3	17	0	0	162	1,713
3月	47	1,337	23	161	108	1,085	7	49	0	0	185	2,632
合計	457	10,099	278	2,107	1,192	9,962	48	344	0	0	1,975	22,512
前年度	348	10,663	222	1,935	874	7,733	17	110	0	0	1,461	20,441



③ 利用人数累計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館内	1,980	2,047	2,295	1,699	1,147	1,805	2,010	1,855	1,848	1,481	1,713	2,632	22,512
館外	0	0	21	30	0	0	133	0	162	95	0	0	441
合計	1,980	2,047	2,316	1,729	1,147	1,805	2,143	1,855	2,010	1,576	1,713	2,632	22,953

(参考) 前年度利用人数累計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館内	1,734	1,190	1,644	2,107	652	—	2,217	3,278	2,445	1,868	1,604	1,702	20,441
館外	0	0	0	0	0	—	59	15	0	36	0	0	110
合計	1,734	1,190	1,644	2,107	652	—	2,276	3,293	2,445	1,904	1,604	1,702	20,551

(2) 令和5年度内原市民センター定期講座開設状況について

① 教室（初心者対象）

※8月は休講になる講座があります。
また、開催日が祝日や地域行事等により変更となる場合があります。

教室名	開催日	時間	定員(人)	年会費(円)	講師名	開講日	受講者数(人)
ケーナ	第1・3(金)	10:00～11:30	10	5,000	中崎 恵幸	5/19	9
ストレッチ A	第2・4(木)	9:45～10:45	8	6,250	鈴木 直昭	5/11	9
ストレッチ B		11:00～12:00	8				10
子ども絵画 (小学生対象)	第2・4(土)	10:00～11:30	10	3,500	佐々木弥生	5/13	6

② クラブ（自主運営・初心者可）

クラブ名	開催日	時間	募集人員(人)	年会費(円)	講師名	開講日	受講者数(人)
ピラティス (ヒトミ・ピラティス)	第1・3(月)	13:30～14:30	1	10,000	國井 仁美	5/15	15
料理 A (料理教室)	第2(月)	9:30～12:30	2	10,000	佐藤 光恵	5/8	12
ヨガ A (ドリームヨガ)	第1・3(火)	10:00～11:30	10	5,000	浅野るみ子	5/16	26
書道 (書道クラブ)	第1・3(火)	13:30～15:00	5	12,000	綿引のぶ子	5/16	11
塗り絵 (大人の塗り絵サークル)	第2・4(木)	10:00～12:00	2	11,000	岩淵 幸子	5/25	11
アートフラワー (アートフラワー研究会)	第2(金) 第4(土)	13:30～15:30	3	12,000	桑名真佐子	5/12	10
ビーズアクセサリ (ビーズアクセサリを楽しむ会)	第3(土)	10:00～12:00	3	7,700	山口とも子	5/20	9
料理 B (男の料理)	5・9・11・1・3 月 第3(日)	9:30～13:30	6	3,000	佐藤 光恵	5/21	7

(3) 令和5年度内原市民センター運営方針及び重点目標（案）について

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、感染症対策と地域活動の再開を図りながら、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災での経験や近年の台風大型化への警戒等を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

- ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、内原地区コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、内原地区自治連合会（以下「自治連」という。）を中心とした自主的な活動を推進する。
- イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。
- ウ 自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、自治連等における地域コミュニティ活動内容を広報紙等を活用しながら積極的に発信するとともに、地区会の基盤である自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会や自治連との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。
- エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、コミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、施設の利用状況や利用者数を踏まえ、駐車場の確保に努める。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、自治連内に組織された防災対策会による防災訓練や研修会等に対する支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、防災対策会との連携を図る。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいがづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・デバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学な

どの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような市内の地域資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等の第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、子どもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(4) 令和5年度内原市民センター事業計画(案)について

ア 地域コミュニティ活動の支援

地域コミュニティ活動の中核を担う内原地区自治連合会や、水戸市社会福祉協議会内原支部、内原地区高齢者クラブ連合会等の活動を支援するとともに、市民スポーツ大会や地区防災訓練など、地域における主要な事業を関係団体と連携・協力しながら開催し、地域コミュニティ活動の促進に努める。

《内原地区自治連合会における主な事業》

- ・ふれあいハイク(歩く会)の開催
- ・内原地区市民スポーツ大会の開催
- ・クリーン作成の実施
- ・花壇コンクールの実施
- ・AED講習会の開催
- ・ふれあいまつりの運営支援
- ・視察研修会の開催
- ・広報紙「はばたく うちらは」の発行

《水戸市社会福祉協議会内原支部における主な事業》

- ・「おしゃべりサロンかたくり会」の開催
- ・「スクエアステップうちらは」の開催
- ・「うちっこ広場」の開催
- ・「内原地区福寿のつどい」の開催
- ・高年者スポーツ大会の開催
- ・共同募金、歳末たすけあい募金活動
- ・役員研修会の開催
- ・広報紙「福祉うちらは」の発行

イ 生涯学習活動の推進

内原地区における生涯学習活動の拠点として、市民センターにおいて地域の特性を踏まえた定期講座を開催するとともに、家庭教育学級や家庭教育強化事業等の家庭教育講座を始め一般教養講座として8講座を開催し、地域の生涯学習活動の推進に努める。

(ア) 定期講座の開催

① 教室

昨年度に引き続き、ケーナ、ストレッチ(2教室)及び子ども絵画の3種目4教室を開催する。

② クラブ

ピラティスのほか、料理A・B、ヨガA、書道、塗り絵、アートフラワー、ビーズアクセサリーの全8クラブを継続して開催する。

(イ) 一般教養講座の開催

① 家庭教育学級

親子のふれあいやコミュニケーションを通して、子供たちの豊かな人間性を育むとともに、保護者間の交流を深めることを目的に、内原認定こども園及び内原小学校において実施する。

[内原認定こども園]

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
未 定	未 定	内原認定こども園	
未 定	未 定	内原認定こども園	

[内原小学校]

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
7月6日(木)	開級式及び学校長講話「子育てについて大切なこと」	内原小学校	橋本 典子 校長
10月31日(火)	親子での運動(ダンスやエアロビクスなど)	内原小学校	未 定
2月22日(木)	閉級式及び講話(講師, 演題未定)	内原小学校	未 定

② 家庭教育強化事業

子どもの発達を促す適切な接し方や、親子のふれあい体験を通じ子どもとのふれあいの重要性について学ぶとともに、保護者同士の交流や情報共有の場を設けることを目的に実施する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
未 定	未 定	内原市民センター	
未 定	未 定	内原市民センター	

③ 夏休み子ども教室

夏休み期間を利用し、小学校児童及び保護者を対象に料理教室を開催し、子どもたち自らが料理を作ることによって食の大切さを学ぶとともに、親子のふれあいを深める。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
8月10日(木)	親子クッキング 「米粉で作るクイックピザ」	市民センター調理室	軽部 知美 氏

④ 女性セミナー講座

苔玉づくりを始め3講座を開催するほか、筑西市方面への移動学習を実施し、講座を通して知識・教養を深めるとともに、受講生相互の交流を促進する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
6月21日(水)	「苔玉づくり教室」	市民センター 創作室	石井 誠 氏
9月8日(金)	「エンディングノートの活用 法」	市民センター 多目的ルーム	藤田 光子 氏
10月18日(水)	移動学習(筑西市方面)	廣澤美術館 ほか	—
12月19日(火)	「正月飾りづくり教室」	市民センター ホール	鹿志村恵美子 氏 加藤 定子 氏

⑤ スマホ体験講座

市民の誰もがデジタル化社会に取り残されず、デジタル技術の恩恵を享受し、生活をより便利で豊かにすることに寄与することを目的に、概ね60歳以上でスマートフォンを使用していない方等を対象として実施する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
9月28日(木)	「シニア向け はじめてのスマ ホ体験講座」 対象者:概ね60歳以上の方	市民センター 多目的ルーム	スマートフォン アドバイザー

⑥ スポーツ吹矢体験教室

性別や年齢を問わず誰でも手軽にでき、ゲーム感覚で楽しみながら健康の維持・増進につながるスポーツ吹矢の体験教室を2回にわたり開催する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
9月6日(水)	スポーツ吹矢の体験 ①	市民センター ホール	菊池 悦夫 氏
9月20日(水)	スポーツ吹矢の体験 ②		

⑦ 味噌づくり講座

受講生に好評な味噌づくり講座を継続して実施し、味噌の作り方を学ぶ。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
1月27日(土)	味噌づくり講座	市民センター 調理室	秋葉 節夫 氏

⑧ 内原寿大学

高齢者を対象に、健康の維持・増進や生きがいをづくりに資するとともに、参加者相互の交流を促進し親睦を深めることを目的として、落語の公演や移動学習等を開催する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
7月20日(木)	落語公演(演目:未定)	市民センター ホール	川崎 賢一 氏
11月9日(木)	移動学習(常総市方面)	道の駅常総 ほか	—
1月中旬	歴史教養講座(古文書から読み解く内原の歴史と文化)	市民センター 会議室	武藤 和彦 氏

(ウ) 市民センター文化祭の開催

定期講座や当市民センターで活動する各種サークルの成果発表の場として市民センター文化祭を開催し、受講者等の学習意欲の向上を図るとともに、地域交流の促進に努める。

期 日	内 容	場 所	備 考
2月16日(金) ~18日(日)	・作品展示の部 ・成果発表の部 ・市民囲碁大会等	市民センター ホール ほか	

ウ 子育て支援事業等への協力

子育て中の親子が気軽に集い交流し合う「子育て広場」に対し、運営の支援・協力をするほか、市民サロンを「市民センターこどもスペース」として、小学生を対象に開放する。

(ア) 子育て広場

- ・開催日 毎月第1・第3月曜日 午前10時~11時40分
- ・開催場所 内原市民センター ホール・和室
- ・対象者 0歳~就学前の幼児及びその保護者
- ・運営団体 内原子育て支援の会

(イ) こどもスペース

- ・開催日 毎週火曜日・木曜日 午後3時~午後5時
- ・開催場所 内原市民センター 市民サロン
- ・対象者 小学生
- ・内 容 受付簿に氏名等を記入し、各自勉強や読書、遊びなど自由に利用

水戸市内原市民センター運営審議会委員名簿

任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日

職	ふりがな	選出区分	団体等名及び役職名	備考
	氏名			
委員	くぼた くにお 久保田 園男	市民活動団体	内原地区自警団グリーン パトロール隊 隊長	
委員	いわき あつこ 岩木 厚子	社会教育関係者	内原市民センター 洋裁サークル指導者	
委員	さるや ゆうこ 猿谷 裕子	社会教育関係者	内原市民センター 太極拳サークル指導者	
委員	ほりえ きよひこ 堀江 清彦	市民活動団体	内原地区自治連合会 会長	
委員	とびた しずこ 飛田 静子	学識経験者	水戸市社会福祉協議会 内原支部 副支部長	
委員	はしもと のりこ 橋本 典子	学校教育関係者	水戸市立内原小学校 校長	

水戸市内原市民センター職員名簿

職	ふりがな	在職年数	主な担当事務
	氏名		
所長	ゆみの たもつ 弓野 保	2年2か月	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センター運営審議会に関する事 ・施設の管理運営に関する事 ・地区会事業の支援に関する事
職員	たかまる こういち 高丸 幸一	0年2か月	<ul style="list-style-type: none"> ・定期講座（教室・クラブ）に関する事 ・生涯学習サポーター協働事業に関する事 ・庶務に関する事
職員	とよだ けいこ 豊田 けい子	0年2か月	<ul style="list-style-type: none"> ・女性セミナーに関する事 ・家庭教育学級、家庭教育強化事業に関する事 ・子ども教室に関する事
職員	ともべ ゆみこ 友部 由美子	0年2か月	<ul style="list-style-type: none"> ・内原寿大学に関する事 ・成人教育講座に関する事 ・経理に関する事

苔玉づくり教室

苔玉の歴史はそれほど古いものではなく、平成になってから流行した比較的新しい楽しみ方です。夏にはとっても涼しげで良いですね。是非あなただけの愛らしい苔玉を作ってみましょう!!

日 時 令和5年6月21日(水) 10時~12時

会 場 内原市民センター 創作室

講 師 石井 誠 先生

募集人数 15名(先着順)

対 象 者 内原地区在住一般女性

参加費 1,000円(教材費・受け皿付)

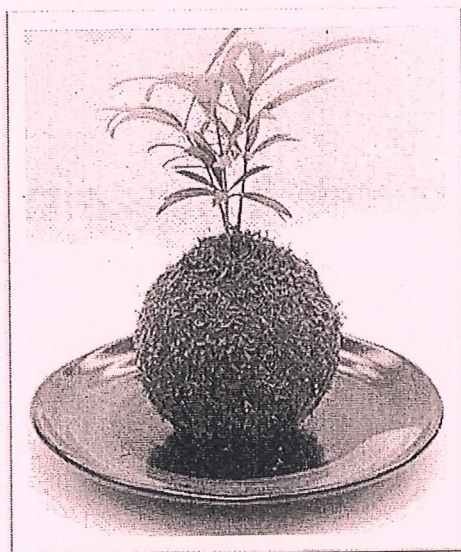
持ち物 はさみ・手拭き用タオル

雑巾1枚・薄手ビニール手袋・お持ち帰り袋(中)

申込み 6月1日(木)~6月14日(水)

※ 参加費を添えて内原市民センターへ直接お申込みください。
定員になり次第締め切らせていただきます。
受付時間は、平日9:00~17:00までです。

問 合 せ 内原市民センター ☎259-4044



令和5年度第1回内原寿大学

落語公演のお知らせ

本年度も 内原寿大学 を開講します！！第1回目は、日本の伝統芸能の一つ「落語」の公演です。笑いは百薬の長とも言われ、健康に良いとされています。この機会に、大いに笑い、しばしの間、気晴らししてみませんか。ご友人等お誘いあわせの上、是非、ご参加ください。

- ❁ 日 時 令和5年7月20日(木) 10:00~11:30
- ❁ 会 場 内原市民センター ホール
- ❁ 演 者 川崎 賢一
- ❁ 対 象 内原地区にお住いの60歳以上の方
- ❁ 定 員 30人
- ❁ 参加費 無 料
- ❁ 申込方法 内原市民センターの窓口で直接
または お電話でお申し込みください
- ❁ 応募期間 6月27日(火)~7月7日(金)
9:00~17:00 (土日を除く)
- ❁ 問合せ先 内原市民センター
TEL 029-259-4044



内原寿大学の
今後の予定は
こちら

11/9(木)	☺ 移動学習 常総市方面 道の駅常総 一言主神社 他
1月中旬	☺ 歴史教養講座 古文書から読み解く内原の歴史と文化 水戸古文書研究会 武藤 和彦

※ 日程・内容は変更になることがあります。詳細は後日回覧します。